

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係
■評価事業名称	観光ガイド養成事業(緊急雇用対策)			
■評価事業コード	060200 - 311	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり		
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興		
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の概要	高齢者の知識・経験を活用し、年間を通じて北上での観光をガイド案内できる人材を育成するとともに、観光客を案内することで、お客様の満足度を高める。・市内全域の観光対象についてガイド出来るようにする。・生涯現役として活躍する場を設ける・他地域の観光ガイド団体との交流を図りながら、ガイドの質向上に努める。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	観光ガイド養成事業(緊急雇用対策)	観光客		ガイド養成3名、イベントにおける観光案内業務4回、研修23回、視察5回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費				11,853	
人件費				2,046	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト				13,899	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
					ガイド養成3名、イベントにおける観光案内業務4回、研修23回、視察5回	

事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

観光ガイド養成の為、資格取得や研修視察を行い、観光の発展・充実に貢献できている。

問題点・課題等

資格や研修等に積極的に参加し、更なるスキルアップを図る必要がある。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 事業廃止の影響

- 大きな不利益やリスクが生じる
- ある程度の不利益やリスクが生じる
- 不利益やリスクは小さい

3. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

4. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

5. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

6. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

7. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

8. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

9. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小・要改善
- IV. 民間活用・協働事業化
- V. 廃止・休止
- VI. 完了

補足説明